

進路「夢」実現



進路だより 第1号
令和元年6月7日発行
大笹生支援学校キャリア支援部

校長あいさつ

校長 丹野 好恵

大笹生支援学校では、教育目標として「児童生徒一人一人の自立と社会参加を目指し、たくましい生活力と心豊かな人間の育成を図る」ことを掲げています。児童生徒の卒業後の姿を見据え、学校において「何ができるようになるか」を整理し、その育成に向けて「何を学ぶか」「どのように学ぶか」「何が身についたか」の工夫に努めていきます。

今年度は、昨年度までの進路指導部をキャリア支援部に名称を変更しました。進路指導部では、高等部卒業後の就労とそれを目指した実習などに取り組んできましたが、キャリア支援部としては、児童生徒の発達の段階や小・中学部、高等部の各年齢に応じたキャリア教育を推進して、「社会参加」と「働く意欲」について継続した指導をより一層充実させることを目標としています。

高等部の生徒は、6月10日から2週間の日程で産業現場等における実習を行います。同じ時期に、校内においては特別の時間割による校内実習も行われます。生徒達は、実習を通して将来の働く姿を思い描きながら、「夢」に向かって進んでいきます。

児童生徒の「夢」の実現のために、保護者の皆様や関係機関の皆様、地域の皆様の御協力と御支援を、今後ともよろしくお願いいたします。

進路希望調査の集計結果から

高等部進路希望状況（全100名）

希望内容	1年(人)	2年(人)	3年(人)	合計希望数(人)	希望率(%)
進学	0	1	0	1	1
企業就職	6	6	13	25	25
福祉就労	6	21	14	41	41
どのような進路を選択するか考慮中	14	4	4	22	22
その他	3	0	1	4	4
未定・無回答	2	2	3	7	7

4、5月に、高等部全学年の生徒を対象に進路希望調査を実施しました。

今年度も、生徒一人一人の進路実現のために、学校、家庭、関係機関と連携しながら進路指導を進めていきたいと思っています。

なお、小学部、中学部は第一回、高等部3年生は第二回に進路希望調査を7月に実施いたしますので、保護者の皆さま、ご協力よろしくお願いいたします。

南校舎一階の掲示板に「進路掲示板」として、各事業所の情報等を随時、掲示しておりますので、進路を考える際などに参考にしてください。また、南校舎一階職員室には進路担当者がいますので、ご質問などありましたら、どうぞお気軽にお立ち寄りいただければと思います。

キャリア支援部 進路指導主事 江田 綾

卒業生体験発表会に参加して

◎今年も5月23日（木）に「卒業生体験発表会」を開催しました。今年度初の試みとして、小中学部及び高等部の保護者の方にも参加いただき大変好評でした。

高等部3年2組 S・Y

5月23日、卒業生の体験発表会がありました。私は、卒業生の体験発表を聞いて、とても勉強になりました。特に印象に残ったお二方のことを紹介したいと思います。

まず、阿部翔さんは、エアコンの部品やシンクロライトの組み立てなどの細かい作業をしているそうです。私は集中して作業しているところを見習いたいと思いました。

次に、佐藤正貴さんは、一人でアパートを掃除していて、道具の使い分けや、洗剤を注意して扱うなど、細かい作業をしていて凄いなと思いました。

翔さんと正貴さんのお二方とも進路先が決まるまでは、不安で悩んでいたそうですが、採用が決まると、とても嬉しかったそうです。

卒業生のお話を聞いて、大事なところは楽しく働くこと、集中力、そして挨拶だということを学びました。私は、今回卒業生体験発表会で話を聞いて、楽しく働くために注意すべきことがわかり、自分の将来へ向けての勉強になりました。



いよいよ高等部前期現場実習がスタート！

高等部主事 国分 章夫

新学期がスタートして2ヶ月が経過し、生徒たちもようやく学校生活に慣れてきたようです。6月に入り、高等部の大きな行事のひとつでもあります現場実習が、いよいよ始まります。期間は、6月10日（月）から6月21日（金）までの2週間です。1年生を中心とした校内実習と、2・3年生を中心とした校外での実習となります。

校内での実習は、事業所から材料を提供していただいて①箱折り（菓子箱）、②タオルたたみ（たたんで袋詰め）、③サービス（喫茶接客・事務）、④シール（塩ビ管にバーコードシール貼り）、⑤クリーン活動（校舎内の清掃）⑥リサイクル（牛乳パックパルプ再生）など6つの班に分かれての活動となります。

また、2・3年生を中心の校外実習は、企業や福祉サービス事業所で実施します。今回は、19の企業と23の事業所合わせて42箇所で行う予定です。

これまで、校外学習で事業所見学を実施したり、先日行われた先輩の話を聞く「卒業生体験発表会」で話を聞いたりするなどして卒業後の生活をイメージするなど、先輩のようにしっかり頑張ろうと意欲が高まってきていることと思います。

今回の実習を通して、働くことや社会生活を送るために必要なことを実際に学ぶとともに、自分の適性や課題を改めて確認し卒業後の進路「夢」実現を図ることを目指しています。一人一人、実習の目標が達成できるように保護者の皆様の励ましやご協力をよろしくお願いいたします。